

モン太とつちまるの植物日記

「紅葉が始まりました！」

めっきり朝晩冷え込むようになりました。
広場のトチノキやホオノキは紅葉する間もなく落葉してしまいました。
今は、ヤマボウシやケヤキの葉が色づいています。
ヤマボウシはハナミズキと似ていますが、良く見ると花や実が異なります。

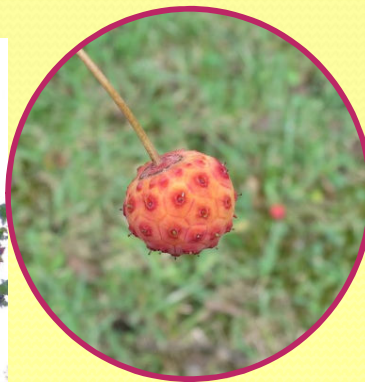
また、広場には落葉樹ばかりでなく、イヌマキやカヤなどの常緑針葉樹もあります。カヤの実には縄文時代の遺跡からも見つかることがあります。



オニユズ



ヤマボウシ 平成27年11月5日撮影



平成27年8月18日撮影
赤い実は食べることが
でき、甘酸っぱい桃の
ような味です。



平成27年5月26日撮影
梅雨に咲く白い花を法師に
見立てたことが名前の由来。



カヤの実
平成27年11月6日撮影
果皮は柑橘系のいい香りがします。
種子は油を採ったり食用になります。



カヤ 平成27年9月22日撮影
トゲトゲした葉をもちます

モン太とつちまるの植物日記

「モミジの紅葉が見ごろです！」

急に寒くなりましたね。広場のイロハモミジは一気に紅葉しそうです。

カエデもモミジも、同じカエデ属の仲間です。

「カエデ」の名は、葉がカエルの手のように見えることに由来します。

また、秋に成る赤い実にはいろいろなものがありますが、資料館近くでサネカズラを見つけました！常緑のつる性樹木で、赤い実がたくさんぶらさがっています。

皆さんの周りにも、フェンスや垣根などに絡まっている様子を見ることができるかもしれません。探してみてください。



イロハモミジ
平成27年11月26日撮影



サネカズラの実
平成27年11月26日撮影
たくさんの小さな果実がひとかたまりの球状になっています。



サネカズラ 平成27年11月26日撮影
フェンスにからまっています

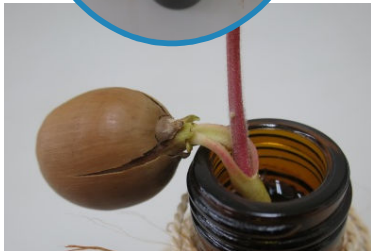
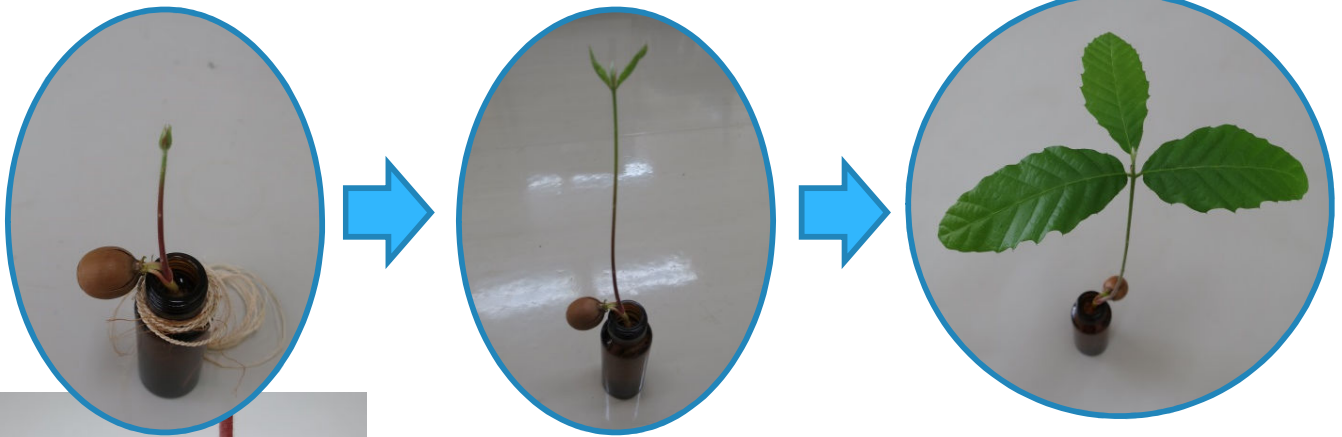
モン太とつちまるの植物日記

「ドングリの芽生え」

広場にはこの秋に成ったドングリがたくさん落ちています。中には、早くも根が出ているもの、新芽を付けているものを見つけることができます。今回はアベマキ(丸いどんぐり)の成長の様子を観察してみました！



まずドングリのとがった頭の部分から根が出て地中に伸びていきます。その後葉っぱをつける芽が上に伸びていきます。花瓶で栽培したところ、あっという間に伸び、葉も大きくなりました。これからプランターで育てて観察しようと思います。皆さんの周りでも、ドングリの木の下で芽生えを見つけることができるかもしれません。



どんぐりの成長の観察

左：平成27年11月11日撮影 5cm

中央：平成27年11月15日撮影 12.5cm

右：平成27年11月29日撮影 16cm



平成27年12月12日撮影
苗をプランターに植え替えてみました



平成27年11月22日撮影
アベマキの発根と芽生え

モン太とつちまるの植物日記

「ツタ植物」

一般的なツタ植物には、秋に紅葉するブドウ科ツタ属のツタと、冬も葉をつける常緑のウコギ科キツタ属のキツタの2種類があります。ツタ植物は、吸盤や気根を出して、壁や木、石にからみつきます。

広場には、大木のエノキの樹幹を覆い隠すほどからんでいるキツタが見られます。エノキは落葉樹なので、冬は葉がありません。熱帯のつる性植物の中には、「絞め殺し植物」と呼ばれるものもあり、樹幹に巻きつき枯らしてしまいます。エノキにとってもあまりいい状態ではないようです。



ウメ開花
(1か月早い)
平成28年1月7日



平成28年1月9日撮影 エノキとキツタ
緑色のハート形に見えるものがツタです。
葉が付いていない枝がエノキです。



平成28年1月9日撮影 エノキ樹幹
太い幹はエノキ、緑色の葉をもつ細い木がツタ

～広場で凧あげをしよう！～



広場の周りには樹木がありますが、広場中央には電柱や電線がなく、凧あげに最適です！！

モン太とつちまるの植物日記

「野生のマメーツルマメ」

マメといえば、ダイズ(枝豆)やアズキ、インゲンマメなどいろいろな種類が思い浮かぶと思います。

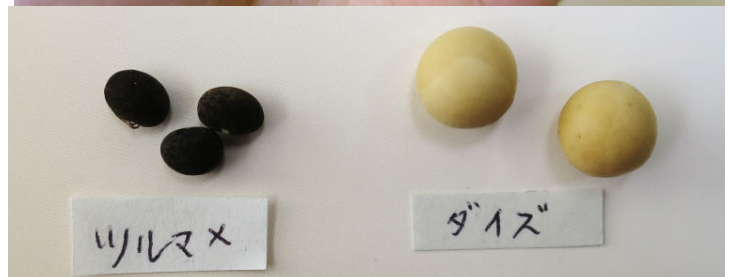
収穫の時期は過ぎていましたが、広場で野生のマメを見つけました！低木につるをからませていたもので、毛が生えた小さなサヤがたくさんついていました。サヤを開けてみると、とても小さいマメが入っていました。これはツルマメで、ダイズの野生種とされています。



縄文時代におけるマメの利用が今話題になっています。私たちの身近なところにも縄文人の好んだ植物がたくさん潜んでいるようです。



平成28年2月7日撮影 広場 ツルマメ
毛の付いたサヤがぶらさがっています。



平成28年2月7日撮影 ツルマメ
大きさは約5mm程度です。

お知らせ：「縄文ZINE」をご存知ですか？

縄文ZINEとは、縄文時代をテーマにした今までにないフリーペーパーです。縄文時代に興味のある方も、興味ない！知らない！という方も楽しめる、新しい切り口の雑誌です。ぜひ手に取って見てください。

※数に限りがありますので、配布終了した場合はご了承ください。



モン太とつちまるの植物日記

「広場のサクラが開花しました！！」

各地でサクラの開花宣言がニュースになっています。気象庁による開花宣言は、標本木の花が5～6輪開いた状態のときに行われます。

上高津貝塚の広場のサクラも5～6輪開きましたので、開花宣言をしたいと思います！（ですが、まだほとんど咲いていません）

1週間前後で満開になるでしょうか？広場でお弁当を持ってお花見に来てくださいね♪

現在テーマ展「桜川をのぞむムラ」を開催中です。子供向けのクイズビンゴには記念品がつきますので、ぜひ遊びに来てください。



平成28年3月17日撮影
広場 サクラ
まだまだつぼみ。



平成28年3月24日撮影
広場 サクラ
ピンク色になりました



平成28年3月26日撮影
広場 サクラ
開花宣言



平成28年3月26日撮影 広場 サクラ
開花宣言日のサクラ



平成28年3月24日撮影
広場の植物解説パネルをリニューアルしました！

モン太とつちまるの植物日記

「サクラの咲くころ、見落としがちな木々の成長」

広場のサクラはほとんど散ってしまいました。
サクラに夢中なころ、広場では小さな花をたくさんつける木々があり、アカシデやケヤキ、モチノキの花が咲いていました。短い期間で見落としがちですが、花のつき方など面白いものがたくさんあります。
中には花が落ちてしまったものもありますが、モチノキの花はまだ楽しめます。



アカシデ



平成28年4月6日撮影 広場 アカシデ
穂状の花がたくさんついています。
今、花はすべて落ち、新しい葉がついています。

モチノキ

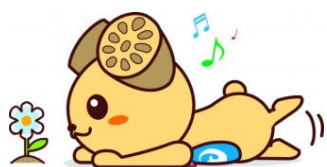


平成28年4月15日撮影 広場
モチノキの雄花(雌雄異株)
黄緑色の小さな花がたくさんついています。

平成28年4月6日撮影
広場 ケヤキ
葉の展開とともに、
枝の下部に小さな花
がつきます。



ケヤキ



モン太とつちまるの植物日記



土浦市イメージキャラクター つちまる

「さわやかな新緑が広がっています！」

4月から5月にかけて、あっという間に広場は新緑であふれるようになりました。ゴールデンウィークを過ぎ、トチノキの花が満開になりました。

またヤマボウシの花も咲き始めました。白い花びら状のものは総苞片(そうほうへん)といい、中央の丸いのが小花の集まりです。ハナミズキとも似ていますが、ハナミズキの総苞片の先端がくぼむのに対し、ヤマボウシはすっきりととがっています。

ハナミズキは別名アメリカヤマボウシとも呼ばれ、大正時代の初め、東京市長がアメリカへサクラを寄贈した際、その返礼として贈られたものです。街路樹でピンクや白のハナミズキがよく見られます。(広場にハナミズキはありません)

トチノキ

平成28年5月8日撮影
広場 トチノキ
白い花が咲いています。
花からは蜜をとることができます(トチのはちみつ)。
てのひら状の葉が特徴です。



ヤマボウシ

平成28年5月8日撮影 広場
ヤマボウシ
白い花が清楚です。



モン太とつちまるの植物日記

「縄文の植物を育てています！」

去年の冬から育てていたドングリの苗は、一時葉を落としてしまいましたが、暖かくなって復活し、どんどん大きくなりました。

また縄文時代に利用されていたと考えられるシソ科植物・エゴマや、マメ類も栽培しています。縄文時代に重要だった植物はドングリやクリだけではありません！成長日記をつけていきますね。



アベマキ



平成28年6月3日撮影
考古資料館入口 アベマキ(ドングリの木)
新しい葉がたくさんついてきました
どこまで育つでしょうか？

エゴマ



平成28年7月1日撮影
考古資料館入口 エゴマ
葉がどんどん大きくなります。
葉も種子も食べることができます。

マメ類

平成28年7月1日撮影
ツルマメの発芽
ヤブツルアズキの種も
植えました。
秋には収穫できるでしょうか？



モン太とつちまるの植物日記

「台風と植物」

台風が来ると、広場の樹木が折れたり、実が落ちたりするため、翌日の見回りはかせません。

今年は、クルミやトチノキの収穫直前に台風があったため、まだ未熟な実も強風で落ちてしまいました。縄文人もこんな時期の台風にはがっかりしたかもしれません。

ですが、広場では秋の収穫に向け、これから見どころ満載ですので、ぜひ遊びに来てください。



土浦市イメージキャラクター つちまる

ホオノキ



平成28年8月21日撮影

広場 ホオノキ

南国のような赤い大きな果実がついています。台風でほとんど落ちてしまいました。実は残念ながら食べられません。



実が落ち始めました



平成28年8月26日撮影

広場 オニグルミ

緑色の果実が落ちています。



平成28年8月28日撮影

広場 トチノキ

珍しく2つの種子が入っています



平成28年8月21日撮影

広場 クリ 未熟なものばかりです

